

残暑厳しい日が続いて
おりますが、皆様いかが
お過ごしでしょうか？
園樹会では、七月に納
涼祭を開催し、保護者様
にも参加していただくこ
とができました。コロナ
禍を経て、久しぶりに一
日を通しての保護者様参
加型でしたので、利用者
様は準備からとても前向
きに、張り切っておられ
ました。納涼祭当日は、
雨予報にもかかわらず晴
天に恵まれて、クラフ登
表や軽作業班では、初の
試みの物販などを行いま
した。日頃の成果を発揮
することができて、利用
者様はもとより、我々職
員一同もとても充実した
一日となりました。

新型コロナウイルスは、
新型コロナウィルスに
関しては、再び感染拡大
が見られており、その他
の感染症も流行してい
る状況であります。

本年度はまだこれから
も、様々な行事を予定さ
れておりますので、一日
でも早い収束を願い、利
用者様が平穩無事に日常
を送れるよう、努めてい
きたいと思っております。

まだまだ暑い日が続き
ますので、熱中症などに
はくれぐれも気をつけ
て、どうかお元気で過ご
してください。

今後とも、よろしくお
願ひいたします。

広報委員会
鈴木将吾・市村智子
田中佑樹・河野真吾
上野正史・渡邊美和子
芦澤龍弥・清水和稀

令和6年向徳舎春の日帰り旅行

5月29日（水）春の日帰り旅行に行ってきました。今年の行き先は長野県です。ホテル八峯苑様で昼食を摂った後、ホテルで買い物を楽しむグループ、アルパカ牧場で動物と触れ合うグループに分かれました。ホテルでは、緑に囲まれた庭を散歩したり、長野ならではの土産を購入したりと、ゆったり観光を楽しむことができました。食後のデザートは、アイスが人気だったようです。

アルパカ牧場では、アルパカの様子を眺めたり、触れ合ってみたり、皆様思い思いの方法でアルパカとの交流を楽しみました。そして、牧場内にてソフトクリームや軽食を食べたりと、大満足な春の日帰り旅行になりました。



男性棟 修繕工事終了

令和6年5月31日、男性棟修繕工事が無事に完了しました。令和6年3月15日から約2カ月の工事となり、利用者様にはご不便をおかけしましたが、皆様の協力もあり予定通りに工事を完了させることができました。修繕により壁や扉が新しくなり、明るい雰囲気となって利用者様からもご好評を頂いています。

そして、とても丁寧に修繕工事を施工してくれた、㈱早野組の方々へ、利用者の皆様からたくさんの感謝の気持ちを伝え、花束を贈っております。

今後は、順次女性棟の修繕工事を、進めていく予定です。



スポーツフェスティバル



6月18日（火）

ちいかわチームと、ハチワレチームに分かれて競技を行いました。

午前 「借り物競争」

引いたお題の物を利用者様と支援員と一緒に探し、「え！こんなの！？」と言う物もあったりと、笑顔たくさんで楽しむことができました。

午後 前半「風船バレー」、後半「障害物競走」

皆さん、汗を流しながら、楽しむことができました。

跳び箱・綱くぐり・お菓子取り等の競技があり、皆さん苦戦していましたが、なんとか最後まで諦めずにゴールすることができていました。

今年度は、ちいかわチームが勝利しましたが、ハチワレチームも負けないうくらい一生懸命頑張っていました。

七夕まつり

7月5日（金）

ペープサートを使用した人形劇で、七夕の言い伝えである『織姫と彦星』の話を聞いたり、星形の短冊に願いごとを書いたりしました。皆さま、短冊に思い思いの願いごとを書いていました。

短冊を書き終わった後は、おかしとスイカを食べて皆さま満足されており、楽しい七夕の行事になりました。



納涼祭

7月17日（水）

法人の納涼祭に参加しました。

虹の色の皆様は、「マツケンサンバ」と「虹のむこうに」のダンスを発表しました。自分でデザインしたふりふりを持ち、楽しみながら発表することができました。昼食では、焼きそば・フランクフルト・唐揚げ・チョコバナナを食べ、おやつにかき氷・ポップコーンを食べました。くじ引きで、タオルや靴下をもらい、皆さんの笑顔をたくさん見ることができました。マジックショーのボランティアでは、利用者様も参加し、トリックを見破れるか考えて楽しまれていました。

暑いなかではありましたが、保護者様も見に来てくださり、一緒に笑顔で終わることができた納涼祭でした。



～ 風の音便り ～

入居者の方が、入所支援からグループホームに移行して感じたこと

グループホーム『風の音』開設当初令和4年4月から、この2年間、男性棟での様子と、グループホームでの入居者の方の样子の違いを、肌で感じる事ができました。

先ず何より感じたことは、入居した皆様が落ち着いて過ごしているということです。その理由として思い当たるのが、「一人一人のスペースの広さと、個室という自分の居場所があること。」だと思います。それはなぜだろうと考えた時、プライバシーが守られることや、自由な時間と空間が大きな要因となっていると思います。これこそが、人として快適に幸せに過ごすのに、必要不可欠なことなのかなと、強く感じる事ができました。

